

### (3) ブックトーク

## 文化祭でブックトーク

荒川区立南千住第二中学校図書館 編



実践事例	
1	<b>対象（年齢・学年）等：</b> 中学校全学年
2	<b>実施時期：</b> 文化祭開催日
3	<b>概要：</b> 「地域の歴史を語る」というテーマで計画された舞台発表。地域関連図書の朗読とブックトーク。
4	<b>内容</b> ① 文化祭舞台発表 ・朗読部の朗読、図書委員会のブックトーク 朗読：早乙女勝元作『お化け煙突の歌』・・・学校が東京電灯千住発電所跡地に建てられたことから“お化け煙突”にゆかりがある。 ・ブックトーク：1年生の図書委員が4冊の地域に関連する図書紹介。『みなみせんじゅの地域を語ろう』という学校図書館所蔵資料リストを作成し全生徒に配付。総合学習「地域調べ」で活用。 ② 地域資料コーナー、展示コーナーで図書資料を紹介。 『お化け煙突の歌』に関連する図書として、東京大空襲の資料も展示。 
5	<b>参加者の反応</b> ・お化け煙突が地域の人々を勇気付ける大きな存在だったことがわかった。 ・国語の『夏の葬列』のワークに出てきた東京大空襲のことが展示された本に沢山書かれていた。 ・図書委員会のブックトークは、難しそうな本を分かりやすく説明していた。 ・地域の資料は、インターネットで見つけ難いので学校図書館の郷土資料（荒川区立ふるさと文化館刊行物）がとても役立った。 ・地域の方からも朗読を聞いたかったという声が聞かれた。
6	<b>連携した機関</b> 荒川区ふるさと文化館（郷土資料収集） 戦災資料センター（資料調査） 荒川区教育委員会学校図書館支援室